

一般社団法人 岩の力学連合会
平成 26 年度・第 3 回理事会

議事録

日時	平成 27 年 3 月 23 日, 14:00-17:00	場所	資源・素材学会会議室
----	-------------------------------	----	------------

理事会	理事長	尾原 祐三	○	理事	山口 勉	○	理事	笹尾 春夫	○
	副理事長	福井 勝則	○	理事	伊藤 高敏	×	理事	森本 和久	○
	幹事長	坂口 清敏	○	理事	蔣 宇静	×	理事	風間 優	○
	理事	京谷 孝史	○	理事	青木 智幸	○	理事	中山 範一	○
	理事	鈴木 健一郎	○	理事	長田 昌彦	×	理事	岸田 潔	●
	理事	下茂 道人	×	理事	谷 和夫	○			
	監事	福田 直利	×	監事	細野 高康	○			
						事務局	富田 明日香	○	

敬称略順不同, ○:出席, ●スカイプ, ×欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 26-理 3-1	第 2 回理事会(2014/10/23)議事録
資料 26-理 3-2	臨時社員総会 (書面決議) (2015/02/18 締切) 議事録
資料 26-理 3-3	臨時理事会 (書面決議) (2015/02/25 締切)議事録
資料 26-理 3-4	会員の入退会
資料 26-理 3-5	平成 27 年度事業計画 (案)
資料 26-理 3-6	第 2 回岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議 (案)
資料 26-理 3-7	正味財産増減予算書 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)
資料 26-理 3-8	正味財産増減予算書内訳 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)
資料 26-理 3-9	基金予算書
資料 26-理 3-10	正味財産増減予算書内訳 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)
資料 26-理 3-11	平成 27・28 年度代議員選挙実施要領
資料 26-理 3-12	代議員 (代表社員) 候補者名簿
資料 26-理 3-13	平成 27・28 年度理事候補者名簿
資料 26-理 3-14	国際技術委員会報告
資料 26-理 3-15	Invitation to ISRM meetings 2015
資料 26-理 3-16	Agenda - ISRM Council Meeting 2015
資料 26-理 3-17	Nominations for Regional VP 2015-2019 on the ISRM website
資料 26-理 3-18	Rocha Medal 2017
資料 26-理 3-19	RockBowl competition at the 13th ISRM Congress in Montreal
資料 26-理 3-20	Vietrock2015 参加報告
資料 26-理 3-21	50 周年記念誌の販売状況および在庫数

理事長挨拶

【議 題】

1. 第2回理事会(2014/10/23)議事録
資料26-理3-1に基づき議事録の確認を行い承認した。
2. 臨時社員総会（書面決議）(2015/02/18 締切) 議事録
資料26-理3-2に基づき議事録の確認を行い承認した。
3. 臨時理事会（書面決議）（2015/02/25 締切）議事録
資料26-理3-3に基づき議事録の確認を行った。1.に記載の主たる事務所の住所に誤りがあるので「東京都港区赤坂九丁目6番41号」と訂正することで承認された。
4. 会員の入退会
資料26-理3-4を用いて説明があり、原案通り承認された。
5. 平成27年度事業計画（案）
資料26-理3-5を用いて説明があり、以下の修正をすることで原案通り承認された。
(4)Rock Net 委員会の4)ISRMとの連携についての内容に記載の「JCRM」を「JSRM」に「修正する」。
また、資料26-理3-6を用いて第2回岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議（案）の説明があり、この会議に対して連合会から助成を行うことが、以下の条件付きで承認された。

条件①:会議の名称を「第2回岩の力学に関する若手研究者会議」にして欲しい(強制では無い)
条件②:連合会非会員の参加者を連合会に入会してもらうような工夫をして欲しい。
6. 平成27年度予算（案）
資料26-理3-7～資料26-理3-10を用いて説明があり、原案通り承認された。
7. 平成27・28年度代議員（代表社員）選挙について
資料26-理3-11～資料26-理3-12を用いて代議員候補者、選挙実施要項について説明があり、原案通り承認された。
8. 平成27・28年度理事について
資料26-理3-13を用いて理事・監事候補者および各委員長候補者について説明があった。名簿について以下の修正点、確認事項が指摘された。

理事候補者名簿
①鈴木健一郎氏の役務（案）：常務理事→常任理事
②横尾 敦氏の推薦学会・団体：日本建技会→建設連合会
委員長候補者名簿
③鈴木健一郎氏の所属学会・団体」土木学会→地盤工学会
④RockNet 委員会 安原英明委員長については要確認のこと。（現時点で未承諾）
9. 委員会審議・報告事項
1) 編集委員会（審議・報告事項無し）

- 2) 国際技術委員会
資料 26-理 3-14 を用いて報告があった。
- 3) 電子ジャーナル委員会（審議・報告事項無し）
- 4) Rock Net 委員会（審議・報告事項無し）
- 5) 連合会賞選考委員会
資料 26-理 3-22 を用いて平成 26 年度岩の力学連合会賞候補の答申と選考経緯の報告があった。総会での受賞講演の実施と賞金は授与しないことを確認した。
- 6) 総務委員会（議案 5, 議案 6 で審議・報告済み）

10. ISRM 関連

- 1) Invitation to ISRM meetings 2015
資料 26-理 3-15 を用いて報告があった。
- 2) Agenda - ISRM Council Meeting 2015
資料 26-理 3-16 を用いて報告があった。
- 3) Nominations for Regional VP 2015-2019 on the ISRM website
資料 26-理 3-17 を用いて報告があった。
- 4) Rocha Medal 2017
資料 26-理-3-18 を用いて報告があった。
- 5) RockBowl competition at the 13th ISRM Congress in Montreal
資料 26-理-3-19 を用いて報告があった。
- 6) Vietrock2015 参加報告
資料 26-理-3-20 を用いて報告があった。

11. 50 周年記念誌の販売状況および在庫数

資料 26-理 3-21 を用いて報告があった。

12. その他

日韓のジョイントシンポジウムを 10 月 28 日～30 日に済州島で実施したいとの韓国側からの要望があること、および、このアナウンスを RockNet メールで配信することを確認した。なお、このような他国主催の国際会議へのお金の支援についての仕組み作りが必要であることを確認した。さらに、国内シンポジウムの具体化について、材料学会担当者の方から次回（常任理事会）をめぐりに提案してもらうこととした。

13. 今後の予定

- 1) 平成 27 年度第 1 回常任理事会（平成 27 年 6 月 4 日）
- 2) 平成 27 年度社員総会（平成 27 年 6 月 26 日）場所：地盤工学会
- 3) 平成 27 年度第 1 回理事会（総会の日）

以上